

笑顔あふれる学校・思いやりあふれる学校・チャレンジあふれる学校
 令和2年度 飯野中学校 学校だより 第70号
 自律 挑戦 志保井が丘 協働 創造
 2020.12.16 発行 文責 校長 目黒 満
 教師・保護者・地域がみんなで見守り、みんなで育む学校

新型コロナウイルス対策対応について

感染拡大の第3波の大幅な感染者の増加を受け、これまでの感染予防対策に加えて新たな対応が求められます。福島市教育委員会から12月10日付けの新たな対応マニュアルが届きましたので、追加された部分について抜粋してお知らせいたします。（ 部が今回の新たな変更点となります）

○ 密閉回避のための換気

- ・ 気候上、可能な限り常時2方向の窓を開けて(10～20cm程度)換気を行う
- ・ 気候上難しい場合には、30分に一回、窓を広く開けて数分程度換気をする
- ・ 冬季間の換気による室温低下によって健康被害が生じないように、暖かい服装を心がけるよう指導する

30分に一回の換気を前提に、教室でも暖かい服装を心がけよう!



○ 音楽の授業での留意点



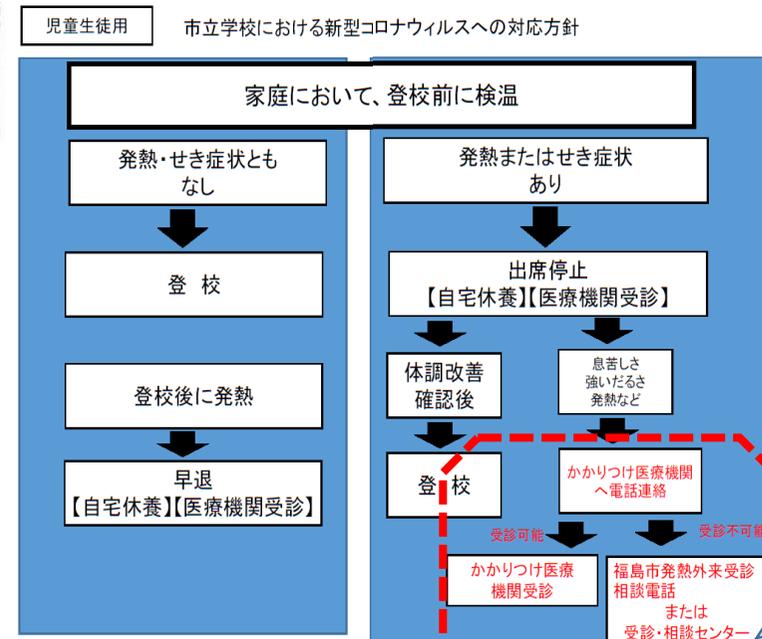
- ・ 合唱の際はマスクを着用する（フェイスシールド・マウスシールドは推奨しない）
- ・ 歌う際には間隔（できれば2m、最低1m）を空け、人がいる方向に口が向かないようにする

- ・ 連続した練習時間はできる限り短くする
- ・ 常時換気を原則とし、2方向の窓を開け、十分に換気を行う

○ 体育の授業でのマスク着用

- ・ 児童生徒が近距離で組み合ったり接触したりする運動の場合はマスクを着用させる

- ・ 息苦しい様子が見られた場合は、一時的にマスクを外させるなど健康面に十分留意する
- 感染者が発生した場合の対応
 - <生徒・教職員に発生した場合>
 - ・ 市教育委員会は、保健所に臨時休業の実施の必要性について相談する
 - ・ 学校は、感染した生徒を出席停止に、感染した教職員には病欠休暇の措置をとる
 - ・ 市教育委員会は、必要に応じて保健所及び学校薬剤師と連携して学校施設の消毒作業を行う
 - ・ 学校及び市教育委員会は保健所による濃厚接触者の特定、情報収集等に協力する
 - ・ 学校の全部または一部の臨時休業を行うかどうかについては、市教育委員会が保健所の調査等を踏まえ検討し判断する



県内でも毎日、2桁の新規感染者発生やクラスターの報道がされています。生徒・教職員・保護者ともに、誰が感染してもおかしくない状況です。一人一人がやるべきことをしっかり実行し、これ以上の感染拡大を阻止していきましょう。

ここが変更されました。